65歳以上のみなさんへ

いら始めよう!フレイル予防

まだまだ厳しい寒さが続く2月。昨年から新型コロナウイルスの影響もあり、 それ、<mark>フレイル</mark>かもしれません ますます家にこもりがちになりますよね。最近食欲が落ちていたり、 ちょっと動いただけで疲れやすくなったりしていませんか?

<mark>7レイル</mark>は要介護の一歩手前!



こんなことありませんか?

歩くのが遅くなった ペットボトルのふたが開けにくい 疲れやすくなった



このまま 何もしないと……



寝たきり・車いす

Qでも、フレイルは改善できる!

健康な人も、フレイルかも?という人も、予防や改善には「①運動をすること」と「②食べること」が大事です。

運動する!

2週間の寝たきり生活で失われる筋肉量は、加齢で失われる7年分の 筋肉量と同じだと言われています。使わないとどんどん減っていくため、 毎日少しずつでも使うことが大切です。

片足立ち 左右1分間ずつ/1日2,3セット

目を開けた状態で、床につかない程度に 片方の足を上げ、元に戻す。

片足上げ 左右5回ずつ/1日2,3セット

いすに座り、片方の足の膝をまっすぐに 伸ばしてゆっくり上げ、元に戻す。

スクワット 5~10回/1日2,3セット

背筋をまっすぐ伸ばして膝がつま先より前に 出ないように腰を落とし、ゆっくりもとに戻す。



0000000000000

からだ全体の筋肉のうち、約7割が足腰の筋肉。 胸を張って大股で**ウォーキング**することも 効果的です。

○今元気なあなたこそ!

フレイルの予防・改善には運動と食事が大切です。 できることからすこしずつ、始めてみませんか? 人生百年時代、いつまでも元気に過ごしましょう!

食べる!

65歳以上の方では、男性の12.5%、女性の 19.6%が低栄養傾向です。

低栄養にならないためには、いろんな種類の ものを食べることが大切です。

ふだんの食事を振り返ろう



さかな





あぶら (E< 牛乳・乳製品











たまご 豆腐・大豆製品

くだもの

10品目の覚え方は

「さあ、にぎやか(に)いただく!」

ここから7つ食べましょう

7品目以上食べることができている方は、筋 肉が減りにくく、握力や歩く速さも低下しにく いと言われています。